

高速道路IC等へのアクセス向上による新たな経済成長

# 内陸部に新たな企業進出を促進！ 主要地方道 矢野安浦線

内陸部と湾岸都市部・高速道路ICへのアクセスが強化され、山陽自動車道の代替ルートとして利用交通量が増加。

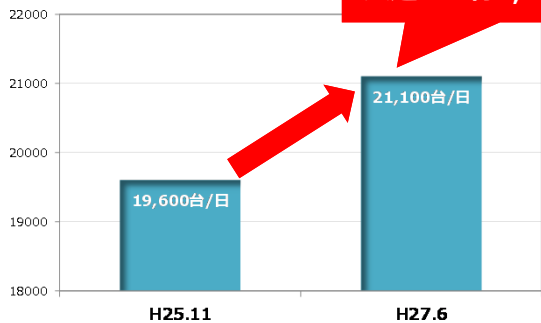
熊野黒瀬トンネルの掘削土を利用して整備された物流企業向けの「くまの産業団地」は平成26年9月の販売から半年で完売。

道路整備が企業進出の促進と新たな雇用を創出。



熊野黒瀬トンネル(平成26年3月完成)

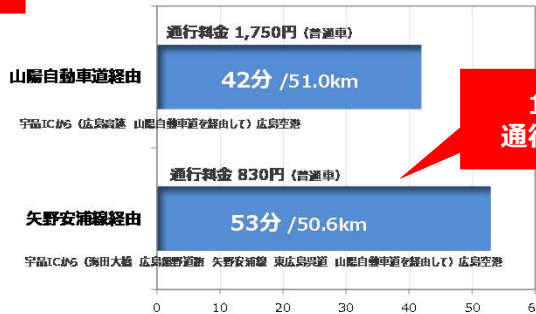
## 矢野安浦線の交通量推移



熊野黒瀬トンネル整備後、交通量は約1,500台/日増加

資料：熊野町調査結果より

## 広島湾岸部から広島空港への所要時間



10分程度の差、通行料金は半額以下



## 企業立地の促進

**産業団地に進出へ**  
 広島熊野 ロジコムなど2社  
 広島県熊野町が同町深原に造成し4区画を分譲販売していた「くまの産業団地」に、いずれも物流業務を手掛けるロジコム(広島市東区)とニッポー(安芸区)が進出を決めた。

同社は「分譲価格が広島湾岸エリアより安い上、自動車部品メーカーの多い東広島市と結ぶ近接の東広島呉道路が全通したのも好条件」としている。

中国新聞 (H27.3.17)

平成28年1月から順次操業開始



くまの産業団地 (4区画・2社)

## 【主要地方道 矢野安浦線の効果】

- 内陸部⇔湾岸都市部のアクセス強化
- 山陽自動車道・広島空港へスムーズに接続
- 企業立地の促進 (物流の効率化)